マイブランド
野菜を作ろう！

8月

菜園くらぶ

監修／帖地　近行

生食でもおいしく、加熱すると甘みが増す タマネギ

【ユリ科・中央アジア原産といわれる】

和洋中いろいろな料理に利用され、保存性も高いので重宝な野菜です。疲労回復や血液をサラサラにする効果があるともいわれています。初心者は苗か、子球を植えると便利です。

用意するもの（1㎡当たり）

■苗12～14本■苦土石灰100g■元肥（完熟堆肥2kg、化成肥料75g《3握り》、過リン酸石灰か熔成リン肥30g《1握り強》）■追肥（1回当たり）化成肥料25g《1握り》※化成肥料は窒素：リン酸：カリ＝10：10：10のもの
■敷きわら、もみ殻、枯れ草など

栽培カレンダー

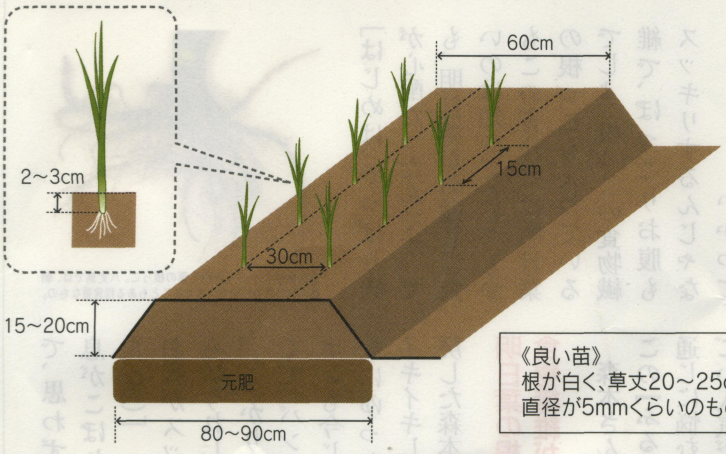
栽培手順

❶植え付け

植え付けの2週間前までに苦土石灰を全面に散布し、よく耕しておく。1週間前に元肥を施し、よくまぜて幅80～90cm、高さ15～20cmの畝（うね）を作る。

1週間後、株間15cmの二条で植え付ける。植え付け後、苗の周りを軽く押さえ、ふるいを使って2～3cm土をかけると倒れにくくなる。その上にわら、もみ殻等を被せ、乾燥と霜の害を防ぐ。

大きな玉を作るためには良い苗を適期に植え付けることが重要。



《良い苗》
根が白く、草丈20～25cm、直径が5mmくらいのもの

❷管理

- マルチングをすると乾燥防止、雑草予防になり育てやすい
- 雑草は小さいうちに取り、根を傷めないようにする
- 追肥は植え付け3週間ごとと3月初旬に条間にまき、ふるいを使って土を2～3cmかける
- 暖かくなり、雨が続くと病害が出やすいので注意する
- マルチングをしていない場合は雨で崩れやすいので、雨後は必ず土を戻して畝の形を整える

❸収穫

茎が折れて倒れたら、天気の良い日に抜き取り収穫する。風通しの良い場所で保存するか、1個ずつ新聞紙に包んで保存すると良い。

＊ポイント＊

- 日当たり、排水の良い場所を選ぶ。
- 肥料は窒素分を多く与えすぎると腐りやすくなる。
- 入梅までに収穫できるよう品種・植え付け時期を決める。